

Start! New Water Life.

# swim 水夢

swim 水夢

Start! New Water Life.

【季刊誌・水夢】 Vol.26

2007年1月1日発行

発行 ヤマハ発動機株式会社プール事業部

## 特集 小中一貫教育と学校プール 共用型スクールプール最新事例

品川区立小中一貫校 日野学園 / 他



### YAMAHA NEW STREAM

YAMAHA POOL 最新施設 & 製品

まるでえりハビリテーションクリニック

### YAMAHA Information

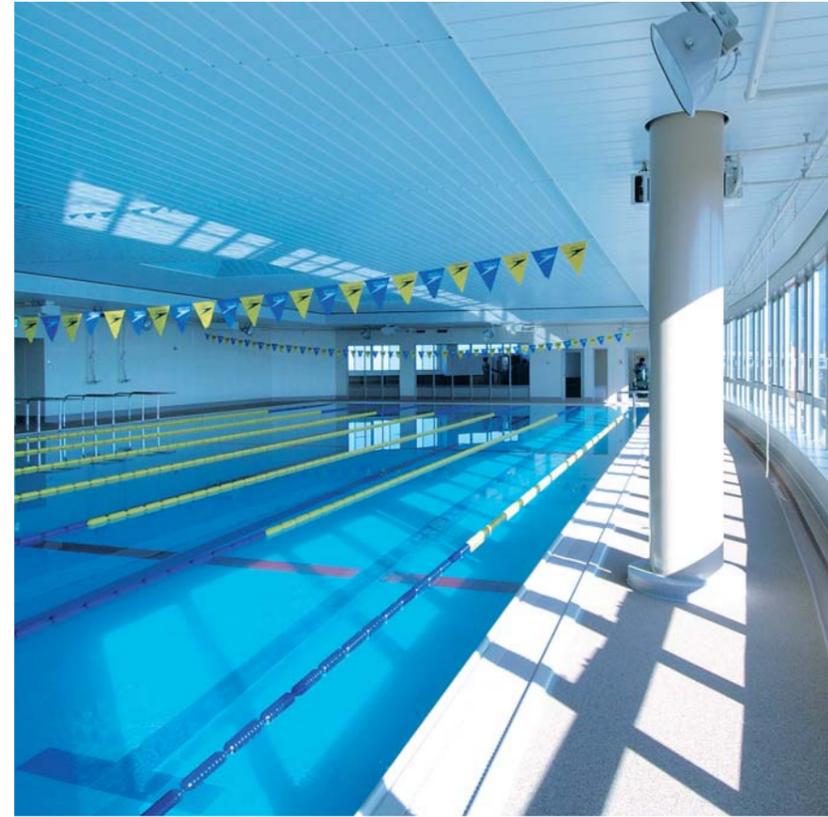
ヤマハスポーツ文化フォーラム2007開催 / 他

### 水中運動核心論 ⑪

presented by 宮下充正

### Relay Talk Vol.11

水夢人 飛龍高校水泳部  
松本 弥生



ジエラックススイミングクラブ (福島県郡山市)

- 窓からのやさらかな陽光が
- プールサイドとフロアを切り抜く
- 白と青のコントラストは
- まるで大きなピアノの鍵盤
- あたたかなハーモニーを奏でる

プ  
ール  
百  
景

白と青の光の鍵盤

### 営業所のご案内 プールのことならお気軽に・・・

ヤマハ発動機株式会社 プール事業部営業グループ TEL 053-594-6512  
〒431-0302 静岡県浜名郡新居町向島3380-67

北海道販売課 TEL 011-200-2381  
〒060-0001 北海道札幌市中央区北一条西2-9 オーク札幌ビル7F

東北営業所 TEL 022-301-7102  
〒981-0933 宮城県仙台市青葉区柏木1-2-45 フォレスト仙台ビル5F

東京営業所 TEL 03-3454-2434  
〒108-0023 東京都港区芝浦3-5-39 田町イーストウィングビル3F

中部営業所 TEL 052-209-6676  
〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-18-11 第18KTビル2F

関西営業所 TEL 06-6268-0520  
〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町3-4-16 船場オーセンビル4F

中四国営業所 TEL 086-801-0156  
〒700-0024 岡山県岡山市駅元町1-6 岡山フコク生命駅前ビル10F

九州営業所 TEL 092-472-7815  
〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2-6-1 九勤筑紫通ビル3F

<http://www.yamaha-motor.co.jp/product/pool/>



【季刊誌・水夢】 2007.1  
Vol.26

# YAMAHA NEW STREAM

YAMAHA POOL最新施設&製品



## まろにえリハビリテーションクリニック

鹿児島市草牟田2丁目27-10

■施設内容  
変形プール(約8m×約6m・水深1.0m)  
リラクゼーションプール  
水中照明、ポイントマッサージ、フローティングジェット  
座浴ジェット、RC入水階段付/他



運動など、6〜8種類の機能訓練が行えるよう設計されています。  
バルカン半島原産のトチノキ科の落葉高木で、初夏に白い円錐状の花を咲かせる「まろにえ」。その花言葉は「せいやく」。  
色鮮やかな光が美しく変化する水中照明や、安心のハンドスター(手すり)が設置されたプールは、3階からの眺めとともに、利用者にとってたりとせいたくなく気分が効果的なりハビリが行える空間になっています。

4階建ての施設3階にリハビリテーション室、ジム、サウナとともに設置されたプールは、痛みや受傷した部分への負担を軽減した筋力増強・水中歩行をはじめ、腹背筋運動や関節

## 利用者の身体と心の健康回復を願う美しいプール

雄大な桜島を臨む南国、鹿児島県鹿児島市。この街で古くから整形医療にたずさわってきた「まろにえリハビリテーションクリニック」は、2005年、より充実した医療を目指し、旧施設から約100m離れた場所に、新築移転をしました。新しい医院にはこれまで以上に効果のあるリハビリを行うため、温水プールが設置されています。

## C O N T E N T S

- ③ 特集：小中一貫教育と学校プール
- ⑤ 特集：小中一貫教育と学校プール  
インタビュー：和氣 正典 品川区教育委員会主査
- ⑦ 特集：小中一貫教育と学校プール  
品川区立小中一貫校 日野学園
- ⑪ YAMAHA INFORMATION
- ⑬ 水中運動核心論 Presented by 宮下充正
- ⑭ Relay Talk Vol.11 水夢人 松本 弥生 飛龍高等学校

# 小中一貫教育と学校プール

— 共用型スクールプール最新事例 —

## 義務教育の新たな可能性

社会や時代の変化、保護者の意識の変化、そして何より子どもたちの変化を受け、教育改革が叫ばれるようになって久しい。そんな中、近年注目が集まっているのが小学校の6年間と、中学校の3年間で統合的に考える「9年制教育」だ。

6・3制の枠組みを超えた「小中一貫教育」は教育や指導を、より長期的視野で行え現在の教育観の変化に適應できると期待されている。

今回は「小中一貫教育」の事例をレポートし、具体的な教育観、学校感と、求められる新しい学校施設・運動施設そしてプールの役割について考えてみたい。



夏休み 水泳部の様子 (大阪市立大和川中学校/三年制)

図1: 中高一貫教育校設置数の推移



設置状況  
平成17年4月現在の設置状況は、173校(公立:120校、私立:50校、国立:3校)となっている(図1)。

- 一つの学校として、6年間一体的に中高一貫教育を実施。
- 公立の中等教育学校の入学については、学力検査は行わず、それぞれの学校の特色に応じて、面接、実技、推薦等の方法を組み合わせて行う。
- 併設型
- 高等学校入学者選抜を行わずに、同一の設置者による中学校と高等学校を接続。
- 連携型
- 既存の区市町村立の中学校と都道府県の高等学校が、教育課程の編成や教育・生徒間交流等の連携を深める形で中高一貫教育を実施。

※国立や私立で事実上行われていた中学校・高等学校は対象外  
出典: 文部科学省

### ■全国に広がる「一貫教育」

公立校の一貫教育は、「小中一貫」より「中高一貫」の方が一歩先んじている。従来、国立や私立の学校では一般的であった中高一貫教育を公立の学校が導入し始めたのは平成11年。以降、急速にその数は増えている(図一)。

中高一貫校が教育「一貫」の変化に適應するため、中等教育の多様化をさらに進めること、そして生徒一人ひとりの個性をより重視することを目的にしているのに対し、「小中一貫」が注目を集める背景は、もう少し複雑だ。

小学校と中学校の間に、大きな壁が立ち上がりつつあることは以前より指摘されてきた。そのひとつが、子どもへの接し方の違いである。たとえば小学校が、学級担任が児童をきめ細かく見守る姿勢をとるのに対し、中学校では、生徒の自主性に任せる部分が多い。小学校の教師は、「自分たちが大事に育ててきた子どもたちがなぜ中学に入って変ってしまったのか」「中学はなぜ画一的なやり方から押し付けられるような指導法をするのか」と不満を抱え、中学の教師は「九九も満足にできない子どもを押し付けて自分たちにとらうというのだ」と考える。同じ義務教育でありながら、段階をひとつずつめぐる中で、図らずも教育観、児童観の大きな違い、「教育文化の壁」のようなものが生じてしまっている。

### ■小・中学校間の大きな壁

結果として、取り残されるのは子どもたちである。違いを十分に説明されないまま中学に入った子どもたちの中には、やがて授業についていけなくなり、不登校に至るケースも少なくない。事実、不登校児童は、中学校に入ってから増加する傾向がある。

### ■6・3制から、9年制へ

小中一貫教育については、すでに自治体ごとに、さまざまな研究・取り組みが行われている。そんな中、平成18年4月、日本で初めて施設一体型の小中一貫教育を行う公立校として誕生したのが「品川区立日野学園」である。

同校では、6・3制という制度上の枠組を維持しつつ、9年制の一貫教育を行なう。

教育過程は、9年間で4年間の前期、5年間の後期に分け、さらに後期を3年間と2年間に分けている(図二)。この分け方は、児童の肉体的・精神的発達を考慮したもの。特に子どもの心と身体に大きな変化が現れ、不安定になりがちな小学校5年生以降を、いかにスムーズに次の段階へ進んでいけるかを熟考した結果である。

最初の4年間は、基礎・基本の定着を図る学習期。5年生から7年生では、その基礎を徹底し、学力の定着と個々の能力を引き出す。そして8・9年生は、自学自習を重視する。また、前期4年間は従来の小学校と同じ学級担任制だが、後期5年間は中学校で見られる教科担任制となる。

品川区では、すべての小・中学校(小40・中18)

図2: 小中一貫教育の考え方(6・3制と9年制の対比)

| ● 現行教育   | 小学1年生                 | 小学2年生 | 小学3年生 | 小学4年生 | 小学5年生 | 小学6年生 | 中学1年生                            | 中学2年生 | 中学3年生 |
|----------|-----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|----------------------------------|-------|-------|
| ● 小中一貫教育 | 1年生                   | 2年生   | 3年生   | 4年生   | 5年生   | 6年生   | 7年生                              | 8年生   | 9年生   |
|          | 「学級担任制」 基礎・基本の定着を図る学習 |       |       |       |       |       | 「教科担任制」 個性・能力(適正)の伸長を図る学習        |       |       |
|          | 読み・書き・計算の習得           |       |       |       |       |       | 基礎・基本を徹底し、学力の定着と能力を引き出す習熟度別学習の充実 |       |       |
|          |                       |       |       |       |       |       | 自学自習を重視                          |       |       |
|          |                       |       |       |       |       |       | 英語科                              |       |       |
|          |                       |       |       |       |       |       | 市民科                              |       |       |
|          | ステップアップ学習             |       |       |       |       |       |                                  |       |       |

が小中一貫教育を実施しているが、同校を皮切りに今後計6校の施設一体型小中一貫校を開校していく予定である。

また、広島県呉市や京都市をはじめ、その動きは全国的な広がりを見せている。永年にわたって定着していた6・3制の義務教育が、いま大きく変化し始めている。

# 子どもたちのため、地域のため。一貫教育への進化。



校内の様子

東京都品川区では、より効率のよい教育体制をめざし、全区立小学校(40校)、全区立中学校(18校)で、小中一貫教育を実施している。日本で初の施設二体型小中一貫公立校となる「品川区立日野学園」の開校以来、一躍、全国的な注目を集めるようになった品川区の教育改革への取り組みや、子どもたちの精神づくり、体力づくりなどについて、品川区教育委員会主査の和氣正典氏にお話をうかがった。

## ■学校が変わるための契機として

日野学園の開校以来、品川区の教育改革に対して「一躍、注目が集まっていますね。」

品川区では、平成12年度より、教育改革「プラン21」を実施してきました。それまでも教育改革は行っていました。が、小手先だけの工夫をいくら重ねても、学校や教師は変わらない。子どもたちの学力の問題や人間形成に関わる問題などを本質的に解決することはできません。

さらに、公立学校への信頼低下も問題でした。我々としては、なんとかして公立学校への信頼を回復したい。そして子どもたちのためには、教師自身が意識を変え、学校自体が体質を変えるしかない。そう考えたのが、「プラン21」に取り組んだ理由です。

具体的には、どのような施策をとられたのですか？

まず、従来の「通学区」という概念を捨て、保護者が自由に学校を選択できる「学校選択制」、そして学校を客観的に評価する「外部評価者制度」を導入しました。何もなくても自動的に子どもが入学してくるのではなく、学校が外部から見られ、評価され、選ばれるようになることで、自分たちの学校を改めて見直すことになる。社会から離れた存在であった学校が、ある種の厳しさを伴う社会的存在へと変わらざるを得なくなる。そのため契機になればいいと考えました。

学校において「成果」はすぐに現れるものではありません。しかし、常に成果を意識しながら改善を行っていく「サイクル」を作ることが、学校が変わるうえで非常に重要です。

## ■独自の学習指導要領を作成

そうした教育改革の環として、小中一貫教育にも注力されてきたわけですね？

そうですね。本気で小中一貫教育に取り組むのなら、カリキュラムや施設まで見直す必要があると考えました。カリキュラムについては、従来の学習指導要領を徹底的に見直すことから始め、150人以上の教師が3年かけて、独自のカリキュラムを作りあげました。

特色としては、どのようなものがあるのでしょうか？

英語によるコミュニケーションに親しむことを目的に1年生から「英語科」の授業があります。また、従来の道徳と学級活動、総合的な学習の時間を統合した「市民科」も新設しました。これは、社会で生きるための実践的な力をつけさせるのが目的です。

体力面での育成に関しては、どのような工夫をされていますか？

5年生から男女ともに、柔道、剣道、相撲等、武道の授業を選択で受けます。さらに、さまざまなスポーツの楽しさや自主トレーニングの方法などを紹介した映像資料も団体大で共同で制作しました。

単に体育の授業を行うだけでなく、生涯を通してスポーツを楽しんで欲しいし、そのための基礎体力をつけて欲しいという考えからです。クラブ活動も盛んなみです。また、

体育館が非常に広いので、さまざまなクラブが同時に練習できるようになりました。また、

中学の3年間だけでは、受験の影響でどうしても実質的な活動期間が短くなってしまつたため、クラブ活動は5年生から参加することができるようになりました。5年生も9年生も同じチームとして練習を積んでいけるわけです。

## ■可動床・温水プールの思わぬ効果

日野学園では、可動床の温水プールを導入していますが、これも体力育成には効果があるのでしょうか？

はい。温水プールができたことで、低学年は夏だけでなく、年間を通して水泳の授業を受けられるようになりました。もちろん子どもたちはたいへん楽しみにしています。学校に温水プールがあることで、低学年のうちに泳力がつくことは保護者の方々にも好評のようです。

また、可動床にすることで、節水も可能になりました。学年ごとに水位を調節するのに比べると、水道代は大幅に削減できたと思います。私は、以前、学校予算の仕事に携わっていましたが、1回水位を変えるだけで約8万円かかっていたのには驚かされました。シーズンを通すとたいへんな額になると思います。

日野学園のプールは、地域にも開放されていますか？

そうですね。たいへん人気があって、利用時間までロビーで待っている方を多く見かけます。いま、特に高齢者を中心に、温水プールの需要は非常に高いんです。19年に開校する2校目の小中一貫校「伊藤学園」も、温水プールにしました。

## ■何のため、誰のための改革か

日野学園は、今年創立1年目を迎えますが、子どもたちに何か変化はありましたか？

上級生の顔が柔らかくなったという話をよく聞きますね。小さい子がいると、面倒を見なければいけないし、実際彼らは街中であっても声を掛け合ったりしてよく面倒を見ているようです。

それに、小さい子の前で、突っ張った顔をしていてもあまり意味がないし、バカらしくなるのでしょ？ね。低学年時代の担任が傍にいるというのも大きいはず。小さいころの自分を知っている先生には、誰でもちょっと弱いところがあるじゃないですか。問題行動を起こした場合も、低学年時代の担任が緒になつて対処するなど、そういう面での連携もとれています。

品川区の場合、小中一貫教育への取り組みが、非常に急ピッチで進んでいる印象ですが、その原動力はどこにあるのでしょうか？

学校を変えたいという、強い意志があったからに他なりません。最近では、文部科学省をはじめ全国の自治体が見学に来られますが、我々は別に彼らのために改革を進めているわけではないし、目新しいことをやるのが目的でもありません。

何より子どもたちのため、地域のため、それが「公教育」の基本です。旧来からの制度や仕組みを言われるがままに守るより、地方からボトムアップで教育を変えていく。それが、いま求められているのではないのでしょうか。教育の現場から、実状に即した改革こそ重要なんです。今日は、本誌にありがたかったです。



品川区教育委員会事務局  
指導課 小中一貫教育担当主査  
和氣正典氏



プール(可動床上昇中の様子)



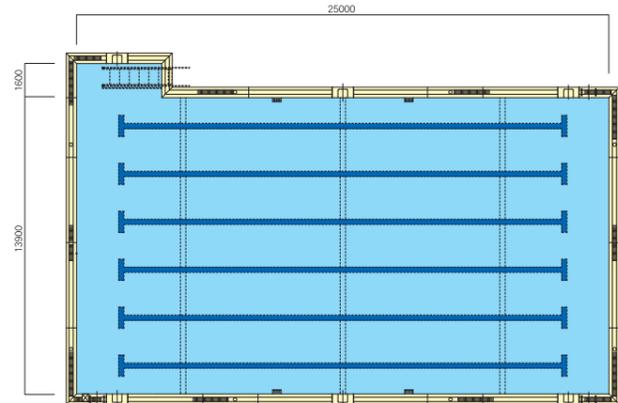
日野学園外観

# 特集

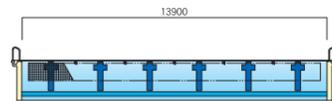
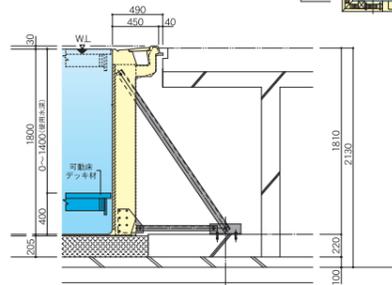
小中一貫教育と学校プール  
― 共用型スクールプール最新事例 ―

品川区立小中一貫校  
日野学園(東京都)

# 9年間の成長を見守る優しい学び舎



- 日野学園 可動床プール
- \*プールサイズ/25m×13.9m
- \*水深(使用水深)/0~1400
- \*コース数/6コース(2.25m幅)
- \*水面積/347.5㎡
- \*容量(可動床下を含む)/625.5㎡
- \*材質/FRP



## 学年を超え、小・中の壁を越えた「つながり」の場

日野学園は、日本で初めての公立施設体型小中一貫校として平成18年4月に創設された。敷地は、東西100m×南北100m、約1万㎡。スロープを登るとセキュリティに守られたゲートがあり、その先に、地下2階・地上6階建の建物がある。生徒は、1年生から9年生まで全19クラス。教室は低学年(1年~4年)、中学年(5年~7年)、高学年(8~9年)ごとにフロア分けされている。

動線を分ける部分はきちんと分け、各学年の子どもたちが「つながり」を持つための共用ゾーンはしっかり設ける、というコンセプトで設計された建物は、全体に明るく広々とした印象だ。

ランチルームは6階にあり、学年混在スタイルでのテーブルつくりになっている。また、屋上には屋上農園があり、子どもたちにより野菜や稲が育てられている。



## 小中一貫教育の成功の鍵は職員室にあり

小中一貫教育を象徴している場所が、3階にある1だけの職員室。ガラス張りの開放的な部屋で、小学校の先生と中学校の先生が一緒に執務している。机の配置も通常のように学年

単位ではなく、グラウンドに向かって2人ずつ並べられている。

教師のミーティングには、各フロアに設けられた教師コーナーが使われる。この職員室は、「小学校と中学校の学校文化の融合」という小中一貫教育のテーマを体現している場所だと言えるだろう。

## 品川区の総合体育施設との複合

日野学園の建物は、品川区の総合体育施設と複合化されている。そのため、地下2階から1階までが体育施設としてソーニングされ、総合体育館、日野学園の体育館、プールなどが設けられている。

つまり、校舎正面に広がる大きなグラウンドは2階部分にあたり、体育館の屋根を利用しているというわけだ。日野学園の体育館は、バスケットコートをお3面とれる広さ。その横には豊敷の格技場もある。

## 可動床・温水プールを地域にも開放

温水プールは1階にあり、時間によって地域に般開放されている。可動床は、1年生から9年生まで、さらに二般利用の大人にまで対応可能。25m×6コースで、水泳大会等の競技利用もされ、セキュリティ面も考慮し、学校が利用しているときはシャッターが降りて動線が完全に遮断されるほか、エレベーターも不停止となるなど幅広い年齢の人が、年間を通して快適に水泳を楽しめる。

地域開放を行うことでプールの利用価値を高めると同時に、学校利用と二般利用の線引きをきちんと行いトラブルを未然に防ぐ。これからの学校プールのあり方を示唆していると言えるだろう。



採暖室

一般への開放を含め、プールから出た人の体温低下、寒さをふせぐ



可動階段

可動床の上昇、下降に合わせて高さが上下する

## まとめ

## 密度の濃い小・中学の9年間で、健全な人と活力ある社会をつくる

公立初の施設体型小中一貫校・日野学園は、小中一貫教育に取り組み日本全国の自治体にとってフラッグシップ的役割を果たしている。

品川区が、なぜこれほどまで大きなアクションに踏み切ったのか?それは、旧来からの仕組みや制度を温存したまま、教育内容や指導方法を変えただけでは抜本的な解決には至らないと考えたからだ。表層的・急造な試みでは、本質を失って形骸化してしまう恐れもある。新しい教育には、新しい仕組みや制度と共に、新しい機能を備えた施設も不可欠だ。

日野学園と小中一貫教育への取り組みが本格稼動して1年も満たない今、教育現場では未知数の部分も多く、試行錯誤もあるはずだ。だが、取材を通じ印象に残ったのは、日野学園を見守る人々だれにも、この取り組みに対する大きな期待が感じられたことだ。

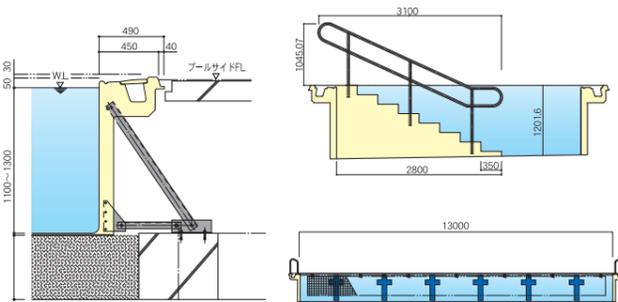
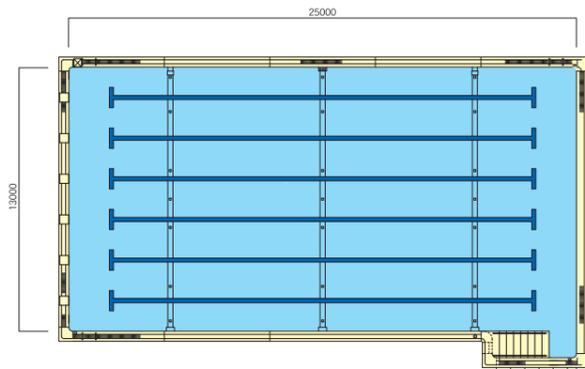
児童・生徒はもちろん、小・中学の垣根を越え、チームで教育に取り組む先生方、学校選択制により日野学園入学を選ぶ希望者(保護者)の増加。そして地域開放する温水プール利用者の多さは、その期待の表れでもあるだろう。

「ゴールデンエイジ」といわれ、人の成長の中でもっとも重要な時期とされる小中学の年代。その時期に、人と人の関わりの大切さ、勉強や運動の楽しさを、より深く学ぶ場所がこの学校なのだ。

そして、元気に成長した子どもたちが卒業後も利用できる温水プールは、その人の人生を見守る施設といえるだろう。



●京都御池中学校 屋外プール  
\*プールサイズ/25m×13m  
\*水深/1.1~1.3~1.1m  
\*コース数/6コース(2.0m幅)  
\*水面積/325㎡ \*容量/390㎡  
\*材質/FRP \*階段ユニット付



京都市立京都御池中学校

京都市

日本最初の小学校の伝統を継承し「21世紀の学校へ」

京都の中心部に位置し、3つの中学校が段階的に統合し、95年に開校した京都御池中学校。  
明治29年全国に先駆けて創設された「番組小学校」の歴史と伝統を受け継いだ学校であり、新校舎の整備にあたっては、P.F.方式を用いている。  
地域に必要性の高い、乳幼児保育所、老人デイサービス、賑わい施設を備えた複合施設であり、全国的にも新しいスタイルの学校といえる。  
歴史的にも地域の人々の思い入れが深い学校である中、京都市教育委員会の「新

しいタイプの学校運営の在り方に関する実践研究」や、文部科学省の「コミュニティスクール調査研究校」の指定を受け、学びの共同体を創造する学校をテーマに取り組みを進めている。  
プールは、校舎6階の屋上に設置しており、25メートル6コース、水深1.1メートル(中央最深部は1.3メートル)で低めの水位での授業ができ、入水階段も設けられている。

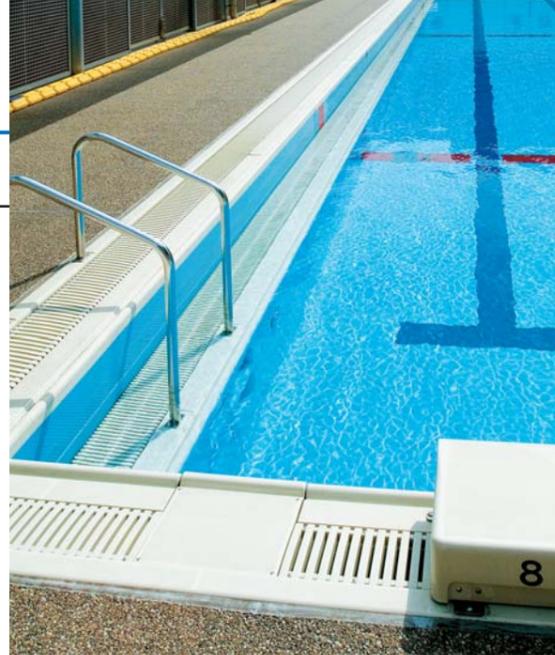
浦安市立明海中学校

千葉県  
浦安市

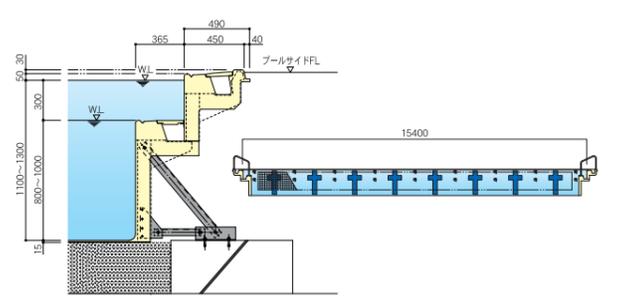
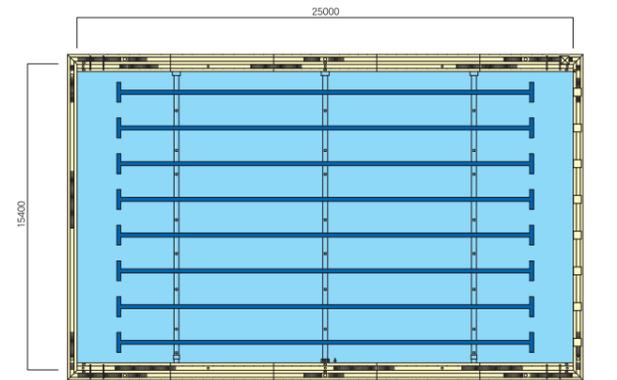
ベイエリアの新興住宅地に生まれた最新教育施設

明海地区は浦安市の首都高湾岸線とJR京葉線の東側に位置し、近接地域も含め高層マンションや住宅など大規模な総合開発が進む地域。  
明海中学は平成18年4月、建物と敷地を同じくする明海南小学校と同時に開校した。  
小中一体の校舎はスペースを広く使った開放的なデザイン。9年間のスムーズな連接を目指し、明るくさわやかで活力のある生徒、基礎・基本を大切に、学力の保証を通して、自ら意欲的に学ぶ生徒の育成に取り組んでいる。

屋外に設置された25メートルプールは、小学生低学年から、中学生までの子どもたちが目的にあった水泳練習を行えるよう、プール中層部分のステップ部分に排水溝を増設してある。  
これにより水深は、通常1.1メートルと、2段目の水深0.8メートルという、ひとつのプールで2つの水深利用を可能にしている。知徳体のバランスのよい発達を目指し、行政、学校地域と連携した運営を進めている。



●明海中学校 屋外プール  
\*プールサイズ/25m×15.4m  
\*水深/1.1~1.3~1.1m(2段目 0.8~1.0~0.8m)  
\*コース数/8コース(1.8m幅)  
\*水面積/385㎡ \*容量/462㎡  
\*材質/FRP



# YAMAHA Information



ワイワイプールワイド(4.5×6型)



ワイワイプール(3.5×4.5型)

**幅広タイプが仲間入り  
ワイワイプールワイド**  
ヤマハFRPプール幼児用シリーズ「ワイワイプール」に、幅の広い「ワイワイプールワイド」がラインナップしました。  
「ワイワイプール」は幼稚園や保育園プールでの調査結果を元に、毎日の使いやすさを追求した幼児用モデル。水の入れ換え時間の短縮、スリッレスパターンやラダーハンドル(手すり)など従来からの機能に加え、さらにワイドになったことで、より多くの子どもの入水が可能になります。快適になりました。  
「ワイワイプールワイド」の大きさは、短辺が従来タイプの3.5メートルに比べ、1メートル広い4.5メートル。長辺は4、6、8、10メートルの4タイプを設定。標準型ワイワイプール3タイプと合わせると、全7タイプの中から利用人数やスペースに合わせてお選びいただけます。



25m温水プール(5コース)

**国内最大規模 上野駅構内に  
FRP+セラミックプールの  
フィットネス&スパ誕生**  
06年7月JR上野駅構内に本格大型フィットネス施設「シエクサー・フィットネス&スパ上野」(JR東日本スポーツがオープンしました。首都圏で展開するシエクサー・フィットネスクラブとしては7店舗となります。  
5千4百平方メートルを誇る店内は、1階にフロント、地下1階に最新鋭のマシンを揃えたジム、大型3面スタジオ、ゴルフレンジ、人工炭酸線とシルキーバスなどのスパが設けられ、2階に温水プール、3階にリラクゼーションスパットと、駅ビル内に設置されたフィットネス施設として、最大規模を誇ります。  
温水プールは25メートル5コースと中央にマッサージプールを完備した1周40メートルのウォーキングプール、スパなどから構成されるウォーキングプールの窓からは隣接する駅



1周40メートルのウォーキングプール

のホームを見ることが出来ます。  
東北新幹線ホームの跡地利用として立地性が活かされ、駅構外、構内の改札外からの入店に加え、定期やスイカカードなどJR利用に関連した一定条件を満たした会員は、改札内から直接入店も可能です。  
一日約80万人の乗降客が利用する上野駅。特に同店では20〜30代のビジネスマンの利用をイメージしています。  
**ヤマハ発動機プール事業部の  
ホームページがリニューアル**  
ヤマハ発動機プール事業部のホームページが、2007年1月からリニューアルしました。プールの最新情報として、皆様からお問い合わせの多い内容を、トップページからジャンプできるようになりました。ぜひご覧ください。  
<http://www.yamaha-motor.co.jp/product/pool/>



2005年 第三部パネルディスカッションの様子

**ヤマハスポーツ文化フォーラム  
2月に東京・大阪2会場  
ただいま参加者受付中**  
21世紀の日本社会は、少子高齢化による医療費問題や年金の問題、子どもの体力低下などが大きな課題となっています。国力を支える健康な人材育成は我が国の将来に関わる重要なテーマであり、現在その対策としてプール施設を利用した、水泳・水中運動による健康増進活動の普及と、健康で健全な人づくりが進められています。  
30年以上の間、プール事業に携わってきたヤマハ発動機は、1999年から「ヤマハスポーツ文化フォーラム」を全国各地で開催しプールの可能性を広く訴えて参りました。  
水泳・水中運動の効果を検証し、プールの役割を明確にするこのフォーラムは、自治体や民間企業で健康増進施設を企画・運営される皆様や健康について考えておられる方に必ずプラスになると確信しております。



2005年 名古屋会場での第一部基調講演の様子

今回のフォーラムでは、日本の将来を担う子どもたちを元気に育てる運動、「水泳」の効果をも、有識者としてご来場のみならず、いっしょに考えたいと思います。  
今日の日本ではあまり見かけなくなった元気で、わんぱくな子どもたち。昔、島国・日本にあつて子どもたちは自分の遊びの場を川や海に広げ、自然の厳しさの中でたくましく育ってきました。  
少子化や子どもたちの体力低下が叫ばれる現在では、「水泳」はこれまで以上に不可欠な運動になっています。  
ここで、成長に不可欠な運動「水泳」を再検証し、フォーラムを通じて元気な子どもを育て、持続可能な活力ある社会づくりを目指そうではありませんか。

開催日程

東京会場：2月9日(金)  
13時30分〜17時00分(予定)  
九段会館(受付・開場13時)  
大阪会場：2月16日(金)  
13時30分〜17時00分(予定)  
テイシンホール(受付・開場13時)

※各会場共、参加費は無料(申込が必要ですが)

テーマ

「われらは海の子ー水泳をたくましくー」

プログラム

第一部 パネルディスカッション

「われらは海の子ー水泳をたくましくー」

コーディネーター/宮下 充正氏

財団法人日本水泳連盟 専任 放送大学教授 東京大学名誉教授

パネラー/佐野 和夫氏

財団法人日本水泳連盟専務理事 神奈川県水泳連盟会長

パネラー/木原 光知子氏

財団法人日本水泳連盟理事 元水泳連盟代表選手

第二部 講演

「安全なプール環境を目指して」

講師/佐野 和夫氏

講師/柘 蔵氏

財団法人日本体育施設協会 常務理事 事務局長

※内容 講師は各場にて各会場が異なりますのでご了承ください

お申し込み方法

インターネットでのお申し込み

<http://www.yamaha-motor.co.jp/product/pool/>

または各営業所(本誌裏面参照)まで

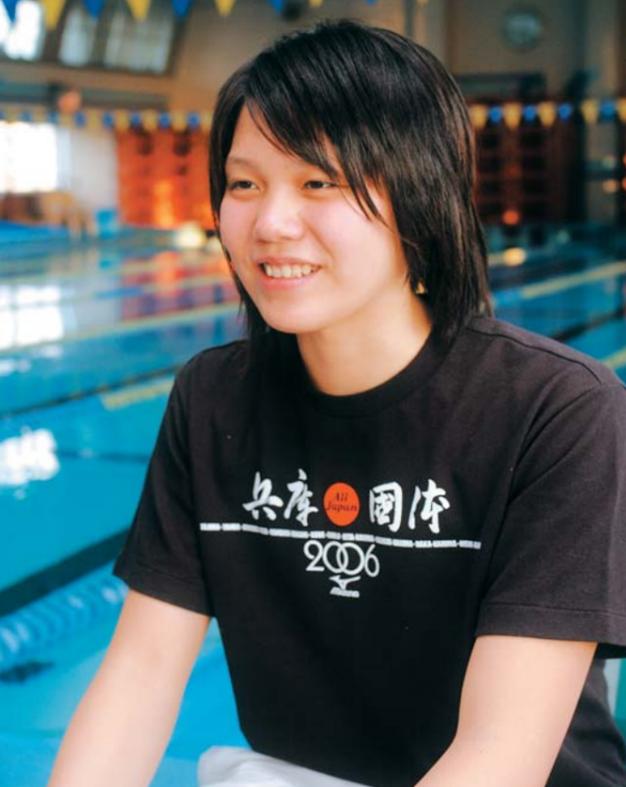
お問合せ下さい。

「ヤマハスポーツ文化フォーラム」事務局

〒431-0302

静岡県浜名郡新居町向島3380-107

TEL 053-5594-6512



PROFILE：松本 弥生(まつもと やよい)  
静岡県沼津市出身。現在、飛龍高等学校2年。平成18年度全国高等学校総合体育大会100m自由形優勝、同大会50m自由形2位。第61回国民体育大会(のじぎく兵庫国体)少年女子A100m自由形優勝。総体(インターハイ)と国体での静岡県女子選手の2冠は、岩崎恭子さん以来12年ぶり。持ち前のキックの強さを武器に、トレーニングで腕の力にも磨きをかけ、06年大きな成長をみせた。関係者から今後の活躍を期待される若手女子選手のひとり。

# 「水夢人」 Vol.11

Relay talk

## みんなで成長する水泳の楽しさ

静岡県勢では岩崎恭子さん以来12年ぶりに高校総体と国体(100m自由形)で優勝  
飛龍高校水泳部 松本 弥生 さん

**インターハイと国体2冠の成果が出せた2006年**  
インターハイで優勝し臨んだ、のじぎく兵庫国体。国体直前はかなりフレッシュがありましたね。  
兵庫国体は100メートルでは優勝できませんでした。57秒を切ることでまず自己ベストも更新できなかったで満足はしていません。県の代表選手として戦うことの楽しさも実感でき、良い経験させていただきました。  
インターハイと国体で成績が残せたので、確かに二年生の頃と比較すると、周囲からの期待を感じることが多くなった気がします。

**飛龍高校水泳部で水泳の楽しさを再認識**  
4才頃から地元のスウィングクラブに入り、小学3年生の時の当時のコーチのすすめで競泳に取り組みようになりました。  
飛龍高校水泳部は、大会などで水泳部の先



飛龍高校水泳部のみなさん。

輩たちがいつも元気だったことが印象にあって、入学の理由のひとつになっています。  
今の水泳部もみんなファミリーみたいで楽しい。水泳は個人での競技がほとんどですが、部としての優勝のためにみんなで取り込むことは、チームというものを意識できて好きですね。それが個人のパワーアップにも重要な役割を果たすんじゃないかと思っています。

**水泳部として、ひとりの選手としての目標をもつて楽しく**  
去年は水泳部創部20年目という記念の年でした。そしてインターハイで、水泳部創立初となる男女総合優勝ができました。  
常に好成績を發揮して来た男子に比べ、飛龍高校水泳部の女子は個人、チームとも優勝がありませんでした。節目となる年にその両方が達成できた。

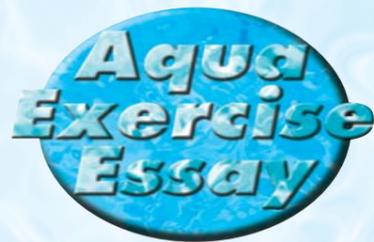


杉山 康(すぎやま やすし)  
飛龍高等学校 副教頭・生徒指導部長  
水泳部監督  
静岡県水泳連盟 常務理事・競泳委員長

飛龍高校水泳部では、「水泳を通じた人格形成」を念頭に活動しています。生徒同士、教師と生徒の交流の中で、お互いが成長できる関係づくりや、相手を敬う気持ちを養ってほしい。この3年間の部活動で学んだものが、その人の人生に財産となって欲しいですね。  
松本は根性がある子。それをレースや練習で発揮してくれるので、部員のモチベーションも上がります。今年は女子のキャプテンとしても、がんばってくれると期待しています。

飛龍高校水泳部監督 杉山康 先生

女子チームはたった7人でしたから、他校の水泳部に比べて選手層という面では苦しかった。みんなでがんばって手にした優勝だったので、もう、決まった時はみんなで「ウォー！」ってガッツポーズで(笑)。  
三年生になる今年、目標は水泳部女子チームでインターハイのリレー決勝に残れるようにがんばること。個人の目標は、まず日本代表に選ばれることです。  
がんばった結果として、飛龍高校の名前が全国的に有名になったらうれしい。みんなでまた「ウォー！」って喜びたいです(笑)。



## 水中運動核心論 Teaching 11

presented by 宮下 充正

### 世界の水泳プール

## さまざまな工夫の変遷 《その3》 1970年代から1990年代

外国での学会へ参加や、日本代表水泳選手団の遠征に同行した過去40年近くの間に、見学した各国のプールの紹介の3回目。

### アメリカ：記録の住みやすいプール

アメリカの大学の運動施設がすばらしいことは、留学した経験のある人ならよく知っているだろう。伝統のある大学では、必ず屋内温水プールを所有している。また、ロサンゼルス(1984年)、アトランタ(1996年)オリンピックの競泳競技が、大学のプールに仮設スタンドを設けて開催されたことは聞いたことがあるだろう。

ところで、1972年に「タイトルIX」という教育における性差別を禁止する法律が制定された後、各大学では男子チームのあるスポーツ種目は、女子チームを組織しなければならなくなった。このため、余裕のある大学では、新しいプールの建設が始まった。

その中の一つテキサス州オースチンにある大学は、すばらしいプールを建造し、高校の優秀な女子選手を勧誘し、全米学生水泳選手権大会で優勝した。プールは窓の無い半地下に造られている。長さ50m、幅52ヤード、深さ9フィートである。波が消えるような工夫が、両サイドとスタートとターンサイドとなされていた。また、窓の無い屋内であるため、プールサイドを一周する水中照明装置が配備されていた。そして、



テキサス州立大学オースチンの室内プール

床暖房がなされているが、観客席が暑くならないようにと冷房が効くようになっていた。隣接して飛込みと水球の出来るプールがあった。もう一つは、インディアナ州インディアナポリスにある。自動車レース、インディ500で有名なこの市は、スポーツ都市宣言をしていて、野球、アメリカンフットボール用のドームの他、立派なプールを造り大学に寄付した。屋内は鮮やかな青と白の色を飾り、エレベーターの飛び込み用プール、ショートコースのレーンが出来るように移動式デッキのある水深3mの50mプール、そして、ウォーミングアップ用50mプールがある。ウォーミングアッププールの半分は可動床で、子どもや身障者が使えるようになっていた。このプールは、トップクラスの選手も、マスターズスイマーも、自己記録が出やすいところとして、アメリカでは有名なのである。

話が変わるが、高所トレーニングにふさわしいプールをアメリカで探していたとき、アリゾナ州の大学にプールがあるという話を聞いた。そこで、でかけてみると2100mの高地にある北アリゾナ大学に、屋内温水50mプールがあった。交渉してみると安い金額で使わせてもらえるという返事、さらに大学の診療所が血液検査もしてくれるということで、日本選手が利用するようになった。その話を聞いて、世界の国々の選手も利用するようになり、北アリゾナ大学は、高所トレーニングを目指す選手たちを本格的に誘致するようになっていた。

### アメリカ、オーストラリア だれでも利用できるプール

オレゴン州コバリスの小学校、中学校、高等学校にはプールがない。そのため学校区に大きなアクアティック・センターが25年前に建



インディアナ州立大学の室内プール

設されている。200名くらいが座れる観客席と競泳用屋内温水50mプールがある。その半分は深くなっていてダイビングと水球ができる。また幼児、身障者、高齢者向け、入水用の階段のある水温が高めに設定された浅いプールが併設されている。そして屋外温水25ヤードプールもある。

朝5時からエーシンググループ選手のトレーニング、出勤前の一般人の水泳が始まる。昼間は、小学生の水泳教室、高齢者向けアクア・エクササイズ教室、母と乳幼児との水遊び教室などが行われている。夕方になると高校の水泳チームの練習が行われる。とにかく夜11時まで開かれていて、だれでも、いつでも利用できるようにコースが確保されているのである。  
シドニーオリンピック(2000年)直前に、タスマニア島で日本代表選手が合宿練習した。人口が少ないこの島にも、立派な屋内温水プール施設があったのには驚いてしまった。観客席のある競泳用50mプールと飛び込み用プール、併設して子ども水泳教室用25mプール、幼児向けの浅い円形プールがある。日本選手が早朝トレーニングへ行ったらときも、すでに何人かの人が泳いでいた。また、託児室が設けられていて、子どもを預けて母親は安心して水泳を楽しむことができるようになっていた。

### Profile

宮下 充正 (みやした みつまさ) (財)日本水泳連盟参与  
放洋大学教授・東京大学名誉教授  
「子どものスポーツと才能教育」02(大修館書店)  
「中高年のためのフットネス」サイエンス04(永月書店)